



訪日外国人の自由診療価格の算定ツール (素案Ver.2.1) 解説資料

2020年1月9日

東京大学大学院医学系研究科

医療経済政策学

厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）
「外国人患者の受入環境整備に関する研究（研究代表者 北川雄光）」
「分担研究：訪日外国人に対する適切な診療価格に関する研究（研究責任者 田倉智之）」



本資料の構成（目次）

- ツールの背景と目的3
- 本ツールの利用条件4
- 本ツールの留意事項5
- 本ツールの主な構成6
- 本ツールの利用方法7
 - i. E 1シート1 8
 - ii. E 2シート2 9
 - iii. E 3シート310
 - iv. 診療価格算定.....11



ツールの背景と目的

- 本ツールは、訪日外国人診療に対する自由診療価格の算定を行うマニュアル（マニュアル本体やその他詳細については、厚生労働省のホームページ；<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000584880.pdf>を参照）の活用を助けるために広く提供されます。
- 特に、該当するマニュアルに基づいて個別の医療機関が価格算定を行うにあたり、担当者の算定負荷の軽減や算定方法の修学を目的に、簡易的（限定的）な診療価格算定ツールとして提供されます。



本ツールの利用条件

- 本ツールは、前述のマニュアルによる診療価格算定の方法に対して、配賦・按分の計算や病院経営のデータ入力が簡便化されています。よって、算出された診療価格は、各医療機関の診療および運営の状況を反映するものの、利用目的などにそって、概算値としての取り扱いをして下さい。
- 精度の高い診療価格の設定を志向する場合は、当該マニュアルを参照しつつ、各医療機関でさらに細かいデータの入力や設定が可能な環境整備（算定ツール含む）を進めてください。なお、本ツールの公開されている部分以外の機能の活用も希望される場合は、お問合せをお願いします。



本ツールの留意事項

- 学術的な支援機能である本ツールのご利用にあたり、生じたいかなる損害に関しても、本研究事業は責任を負いかねますこと、ご了承をお願いします。
- 本ツールに関わるお問合せは、当該研究の責任者にご連絡を願います。（連絡先は下記、または臨床研究事業のトップページの記載情報をご覧ください）

【問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科医療経済政策学講座

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-5800-9523（内線34450） FAX：03-5800-8948

Eメールでのお問い合わせ：hehp-labo@umin.ac.jp



本ツールの主な構成

- 本ツールは、病院（大規模）向けのプロトタイプ版となります。
- 本ツールは、MS - EXCELソフト（バージョン 2004）で作成されています。
- 本ツールの構成は、前述のマニュアルの内容に基本的にそっています。（詳細については、シート「構成2」を参照ください：詳細機能は非公開としています）
- 本ツールで診療価格を算定するにあたり、利用するシートは「構成1」に示される「入力シート」の1から3、および診療価格の算定結果を表示する「結果シート」となります。



各シートの利用方法

- 各シートごとに、入力方法や算定背景などを解説します。
- また、入力セルなどについて、サポートコメント（イメージ）を提供します。



E 1 : 入力シート 1

- 本シートでは、医療資源の消費と時間単価の設定を行います。
- 当該マニュアルでは、主にパート（3）および（5）の部分などに該当します。
- 時間や人数は、日本人の保険診療（病院全体の平準的な状況）と外国人に自由診療（価格算定の対象の特異な状況）ごとに、様々な方法で情報収集（記録参照、実地観測、診療経験など）を行って、データを入力ください。
- また、疾患の単位（範囲、分類）は、診療価格の算定の対象となる患者像や診療形態にそって、個々に検討し、最初に整理を行ってください。

エントリー1

医療資源の消費と時間単価の設定

※エントリーは黒字／網掛の部分

■診療時間係数 1.5000

疾患	時間 (分)			
	保険診療	訪日外国人診療	自由診療	
症例1 膀胱炎	200	300		1.5
		平均		1.5

②外国人の自由診療の診療時間を記入

①日本人の保険診療の診療時間を記入

■職員人数係数 1.2500

疾患	人数 (人)			
	保険診療	訪日外国人診療	訪日外国人診療/保険診療	
症例1 膀胱炎	4.0	5.0		1.3
		平均		1.3

③時間外の労務単価の変位を倍数で記入

○必要に応じて算定対象の傷病名を記入

■時間単価係数 1.5000



E 2 : 入力シート 2

- 本シートでは、部門（診療科）の基本統計（体制と実績）の設定を行います。
- 当該マニュアルでは、主にパート（3）および（5）の部分などに該当します。
- 体制や実績は、病院全体および各部門ごとの平準的な状況（年間の平均、期間の累積）について、様々な方法で情報収集（記録参照、実地観測、診療経験など）を行って、データを入力ください。
- また、部門の単位（範囲、分類）は、診療価格の算定の対象となる疾患や診療に基づいて、個々に検討し、最初に整理を行ってください。
- なお、占有面積の関連は、参考値を利用しているため、入力は不要となります。

エントリー2

部門（診療科）の基本統計（体制と実績）

※エントリーは黒字／網掛の部分

■診療科職員数	【診療部門】	医師（人）	【診療部門】	その他医療職（人）	
対象部門名称：	泌尿器科	部門医師数	3	部門人数	26
		全体医師数	78	全体人数	148
	※関連する病棟等	部門看護士数	32	その他事務職（人）	
		全体看護師数		部門人数	
				全体人数	
■診療科実績数	【診療部門】	外来患者数	【診療部門】	検査等数（件/年）	
対象部門名称：	泌尿器科	部門患者数	14,060	部門検査等数	526,040
		全体患者数	225,377	全体検査等数	1,156,904
	※関連する病棟等	部門検査等数		その他業務件数	
		全体患者数		部門人数	
				全体人数	
■診療科面積数	【診療部門】	占有面積（㎡）	【診療部門】	占有面積（㎡）	
対象部門名称：	泌尿器科	部門面積		部門面積	
診療科コード：	310	全体面積	920	全体面積	

①算定対象の患者を診る主な診療科名を記入

②対象部門の職員体制（標準人数）を記入

③施設全体の職員体制（標準人数）を記入

④対象部門の診療実績（期間平均）を記入

⑤施設全体の診療実績（期間平均）を記入

○配賦・按分を利用する面積は参考値を仮セット中のため割愛



E 3 : 入力シート 3

- 本シートでは、日本人の標準医療費（レセプト）と診療材料費（医薬品等）の設定を行います。
- 当該マニュアルでは、主にパート（2）および（4）（6）の部分に該当します。
- 標準医療費や診療材料費は、代表的な診療プロトコールや患者像（疾患構成）、および平準的な購入単価などについて、様々な方法で情報収集（記録参照、実地観測、診療経験など）を行って、データを入力ください。
- また、部門の診療実績は、診療価格の算定の対象となる疾患や診療に基づいて、個々に検討し、最初に整理を行ってください。
- なお、医薬品・治療材は、配賦・按分を行わない特定の診療材料となります。

エントリー 3

日本人の標準医療費（レセプト）と診療材料費（医薬品等）

※エントリーは黒字／網掛けの部分

■標準医療費

【診療

①算定対象の患者を診
る主な診療科名を記入

金額（円/件）

③日本人の保険診療の対象範囲（病態・
行為）の保険請求分の合計値を記入

対象部門名：泌尿器科

保険診療総計

12,690

対象傷病名：膀胱炎

0

④日本人の保険診療の対象範囲（病態・
行為）の保険外請求の合計値を記入

■診療材料費

【診療部門】

⑤特定の医薬品・治療
材の名称／分類を記入

対象部門名：泌尿器科

費目名 1

レボフロキサシ 錠 500mg [DDEF]

対象傷病名：膀胱炎

その他 1

⑤特定の医薬品・治療
材の購入単価を記入

金額（円/件）

数量（数/件）

②算定対象の傷病名
（管理上の）を記入

購入単価

12,844

[100錠包装]

数量（錠・本）

1

公定価格

16,990

[包装公定価]

備考（処方日）

7

■対象患者数

【診療部門】

（件/年）

⑦対象部門の診療実績
（期間平均）を記入

⑥特定の医薬品・治療
材の使用数量を記入

対象部門名：泌尿器科

外来患者実績

225,37

対象傷病名：膀胱炎

入院患者実績



診療価格算定シート

- 本シートは、算定された訪日外国人に対する自由診療価格（請求金額の水準）の結果を示します。
- 当該マニュアルでは、主にパート（1）（2）（6）の部分に該当します。
- 算定された診療価格は、費用構造（直接費、間接費、診療材料費、追加経費：通訳などの外国人に特別かかる経費）の内訳が分かる形式となっています。
- また、最終利益と利益比率が示されます。なお、利益に関わる値は、参考値として仮セットされた病院全体の利益率から導かれています。
- 病院運営の効率性などの観点から、訪日外国人に対する自由診療価格の算定は、一般日本人の保険診療価格の倍数で取り扱う方式としています。

算定結果

訪日外国人1患者の診療価格算定

保険診療10割請求費

●日本人の保険診療の請求の総額が表示

126,900

訪日外国人診療価格

直接費 264,493
間接費 40,959
診療材料 899
利益 3,927
追加経費 6,000

合計①【追加経費込】 316,278
合計②【追加経費除】 310,278

●外国人の自由診療の請求の費用内訳が表示

材料利益 2,427
追加利益 1,500
利益率① 1.2%
利益率① 1.3%

①日本人診療との倍数【追加通訳費等込】 2.49 倍
②日本人診療との倍数【追加通訳費等除】 2.45 倍

●外国人の自由診療の請求金額の目安（日本人の保険診療の請求額に対する倍数表記）

●外国人の自由診療の請求の総額が表示（通訳などの個別請求の内訳を追加として区分）

●参考までに利益率を表示（利益は率を参考値として仮セット）



以上